

敷地案内図

現場：山梨県甲府市川田町517



共通特記

- ・ 設計内容の不明箇所については、発注者・設計者へ確認のうえ、対応方法を決定とする。
- ・ 工事での変更箇所については、発注者・設計者へ確認のうえ、対応方法を決定とする。
- ・ 既製品の組立方法、製品取付方法については、メーカー指定工法に従う。
- ・ 仕上げ、下地材、接着剤等については、全て、非ホルムアルデヒド系またはF☆☆☆☆認定製品を使用すること。
- ・ 設備既製品については、メーカー発注前に、発注者・設計者の承認を得ること。
- ・ メーカー製作物については、メーカー発注前に、発注者・設計者の承認を得ること。
- ・ 造作家具については、施工製作図を作成し、最終図面について発注者・設計者の承認を得ること。
- ・ 躯体壁改修箇所については、施工計画図を作成し、発注者・設計者へ提出・承認を得ること。
- ・ 騒音・臭気工事となる工程については、事前周知や養生対応を徹底すること。

申請/届出

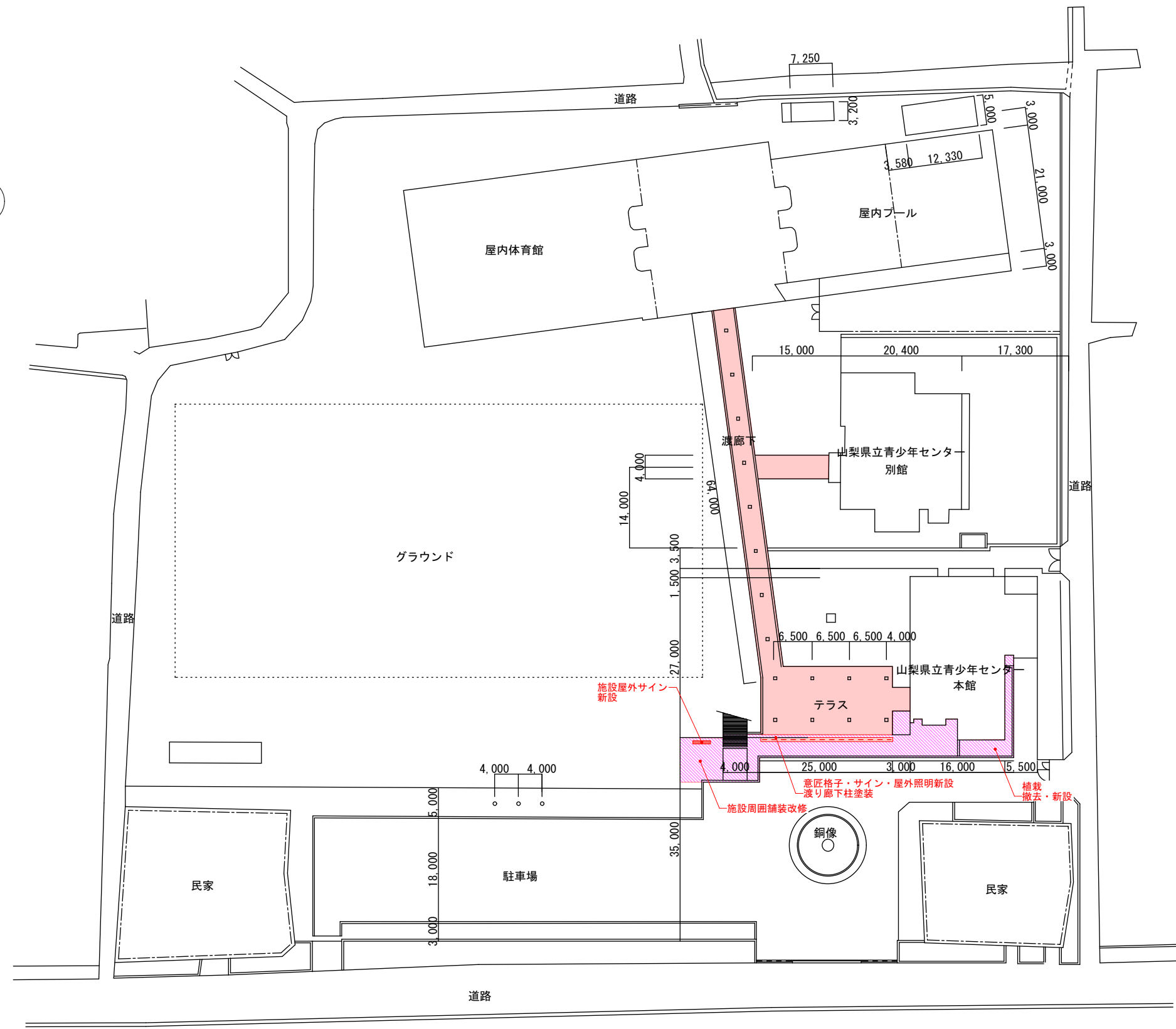
- ・ 工事に関わる各所管行政への届出資料作成・届出を行うこと。
- ・ 発注者の求めに応じて、各所管行政の検査の準備・立ち合いに協力すること。
- ・ **建物本体の12条5項報告については、甲府市建築指導課と協議を行うこと。**
- ・ **施設用途については、県の施設設置管理条例を基に、都市計画課・建築指導課および関係各課と協議すること。**

工事中の記録

- ・ 隠ぺい部(設備取付下地箇所、コンクリート配筋部)となる箇所については、全数写真記録を撮ること。
- ・ 隠ぺい部施工前に、施工定例で発注者・設計者同席のもと、抜粋箇所の目視検査を行い、記録を作成すること。
- ・ 撤去中において、改修時に不具合となりうる箇所が発見された場合、すみやかに発注者・設計者へ報告すること。
- ・ 撤去完了段階において、残置物の不具合検査を実施し、記録・報告をすること。
- ・ 出荷票、納品書を提出すること。
- ・ 施工定例を開催し、定例議事録を作成すること。

計画概要

|      |   |
|------|---|
| 工事名称 | 山梨県青少年センター改修計画                                |
| 施主   | 山梨県<br>山梨県甲府市丸の内1-6-1                         |
| 現場住所 | (住居表示)<br>山梨県甲府市川田町517 本館                     |
| 主要用途 | 県施設設置管理条例、都市計画法：研修所（建築基準法：事務所）                |
| 延床面積 | 2543.317㎡（竣工時申請面積）                            |
| 構造   | 鉄筋コンクリート造                                     |
| 規模   | 地下 - 階、地上5階、塔屋1                               |
| 築年月日 | 本館：S. 45年（検査済書無し、台帳記載無し） エレベーター：S. 52（台帳記載在り） |



| 撤去概要 |                        |
|------|------------------------|
| 凡例   | 仕様                     |
|      | シート防水改修                |
|      | 外構舗装改修（磁器質タイル）、植栽撤去・新設 |
|      | —                      |

- 改修項目**
1. 渡り廊下防水改修
  2. 渡り廊下手摺についてケレンのうえ塗装替え
  3. テラス部に、屋外ファニチャ（可動置き型）配置  
ベンチ4台、サイドテーブル8台、  
カフェテーブル4台、椅子8台、（メーカー：HAY 程度）
  4. 施設屋外サインは、箱文字SUS焼付塗装（w3000 h1500）
  5. 植栽については、常緑樹
  6. 渡り廊下柱の仕上げについては、  
敷地メイン出入口側からの意匠を考慮した範囲について塗装替え





1階平面図

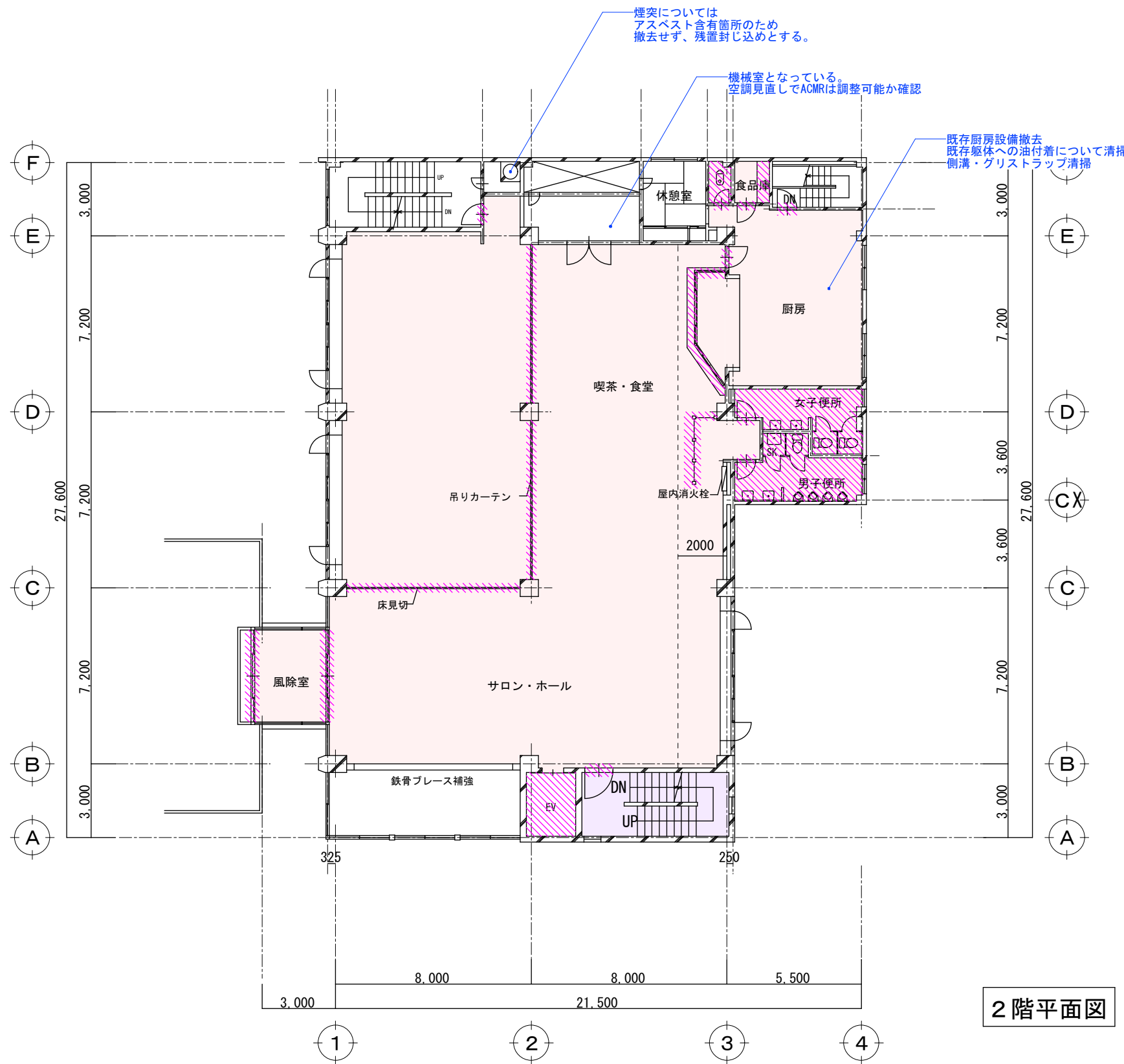
| 撤去概要 |               |
|------|---------------|
| 凡例   | 仕様            |
|      | 乾式壁・造作撤去・建具撤去 |
|      | スケルトン範囲       |
|      | 床仕上げ撤去（避難階段）  |

各フロア共有撤去項目

- 居室にあたる各諸室は、内装スケルトンとする。
- 共用部に当たるスペースは、内装スケルトンとする。
- 機械設備については、器具撤去、横縦配管共スケルトンとする。
- 衛生設備については、器具撤去、横引き配管・縦管ともスケルトンとする。
- 照明設備については、全箇所器具撤去とする。  
各室照明配線引き直し、EPS電源については既存対応。盤交換。
- 電源設備については、躯体埋込部は残置とし、コンセントカバー撤去交換。
- 電気防災設備については、全箇所器具交換とする。
- 置き家具については、全撤去とする。
- 屋内消火栓設備については、不具合故障箇所が無い場合は残置。
- 窓サッシについては、ガラス撤去サッシ残置（カバー工法）
- エントランス自動ドア交換  
外部建具については、撤去凡例無しのものについては残置。
- 内部建具については、撤去凡例無しの扉については残置。  
防火扉については、劣化故障部は交換。
- エレベーターについては、カゴ交換、出入口ドア交換。

その他特記項目

※1.



2階平面図

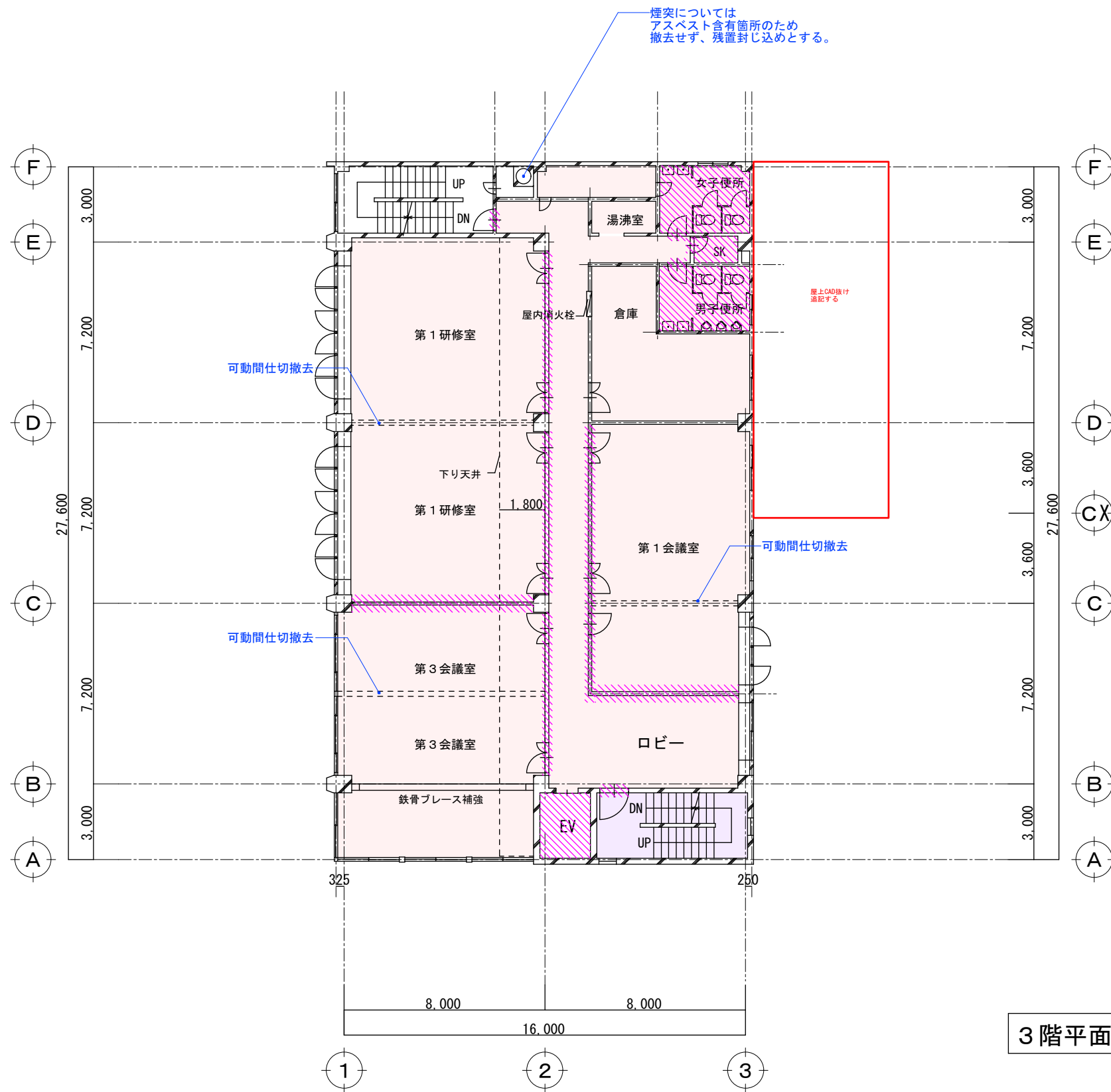
| 撤去概要 |               |
|------|---------------|
| 凡例   | 仕様            |
|      | 乾式壁・造作撤去・建具撤去 |
|      | スケルトン範囲       |
|      | 床仕上げ撤去（避難階段）  |

各フロア共有撤去項目

- 居室にあたる各諸室は、内装スケルトンとする。
- 共用部に当たるスペースは、内装スケルトンとする。
- 機械設備については、器具撤去、横縦配管共スケルトンとする。
- 衛生設備については、器具撤去、横引き配管・縦本管ともスケルトンとする。
- 照明設備については、全箇所器具撤去とする。  
各室照明配線引き直し、EPS電源については既存対応。盤交換。
- 電源設備については、躯体埋込部は残置とし、コンセントカバー撤去交換。
- 電気防災設備については、全箇所器具交換とする。
- 置き家具については、全撤去とする。
- 屋内消火栓設備については、不具合故障箇所が無い場合は残置。
- 窓サッシについては、ガラス撤去サッシ残置（カバー工法）
- エントランス自動ドア交換  
外部建具については、撤去凡例無しのものについては残置。
- 内部建具については、撤去凡例無しの扉については残置。  
防火扉については、劣化故障部は交換。
- エレベーターについては、カゴ交換、出入口ドア交換。

その他特記項目

※ 1.



3階平面図

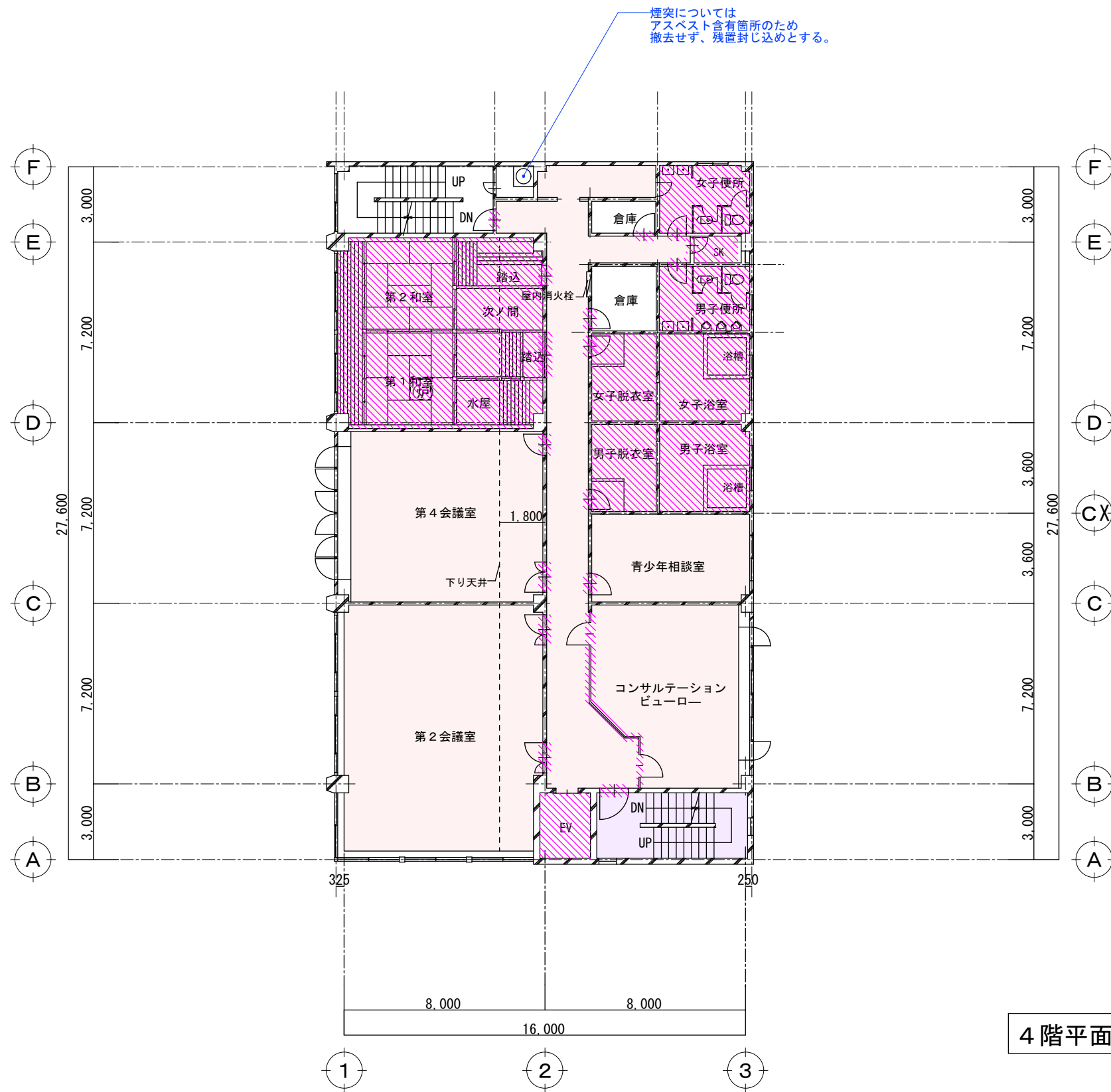
| 撤去概要 |               |
|------|---------------|
| 凡例   | 仕様            |
|      | 乾式壁・造作撤去・建具撤去 |
|      | スケルトン範囲       |
|      | 床仕上げ撤去（避難階段）  |

各フロア共有撤去項目

- 居室にあたる各諸室は、内装スケルトンとする。
- 共用部に当たるスペースは、内装スケルトンとする。
- 機械設備については、器具撤去、横縦配管共スケルトンとする。
- 衛生設備については、器具撤去、横引き配管・縦本管ともスケルトンとする。
- 照明設備については、全箇所器具撤去とする。  
各室照明配線引き直し、EPS電源については既存対応。  
盤交換。
- 電源設備については、躯体埋込部は残置とし、コンセントカバー撤去交換。
- 電気防災設備については、全箇所器具交換とする。
- 置き家具については、全撤去とする。
- 屋内消火栓設備については、不具合故障箇所が無い場合は残置。
- 窓サッシについては、ガラス撤去サッシ残置（カバー工法）
- エントランス自動ドア交換  
外部建具については、撤去凡例無しのものについては残置。
- 内部建具については、撤去凡例無しの扉については残置。  
防火扉については、劣化故障部は交換。
- エレベーターについては、カゴ交換、出入口ドア交換。

その他特記項目

※1.



4階平面図

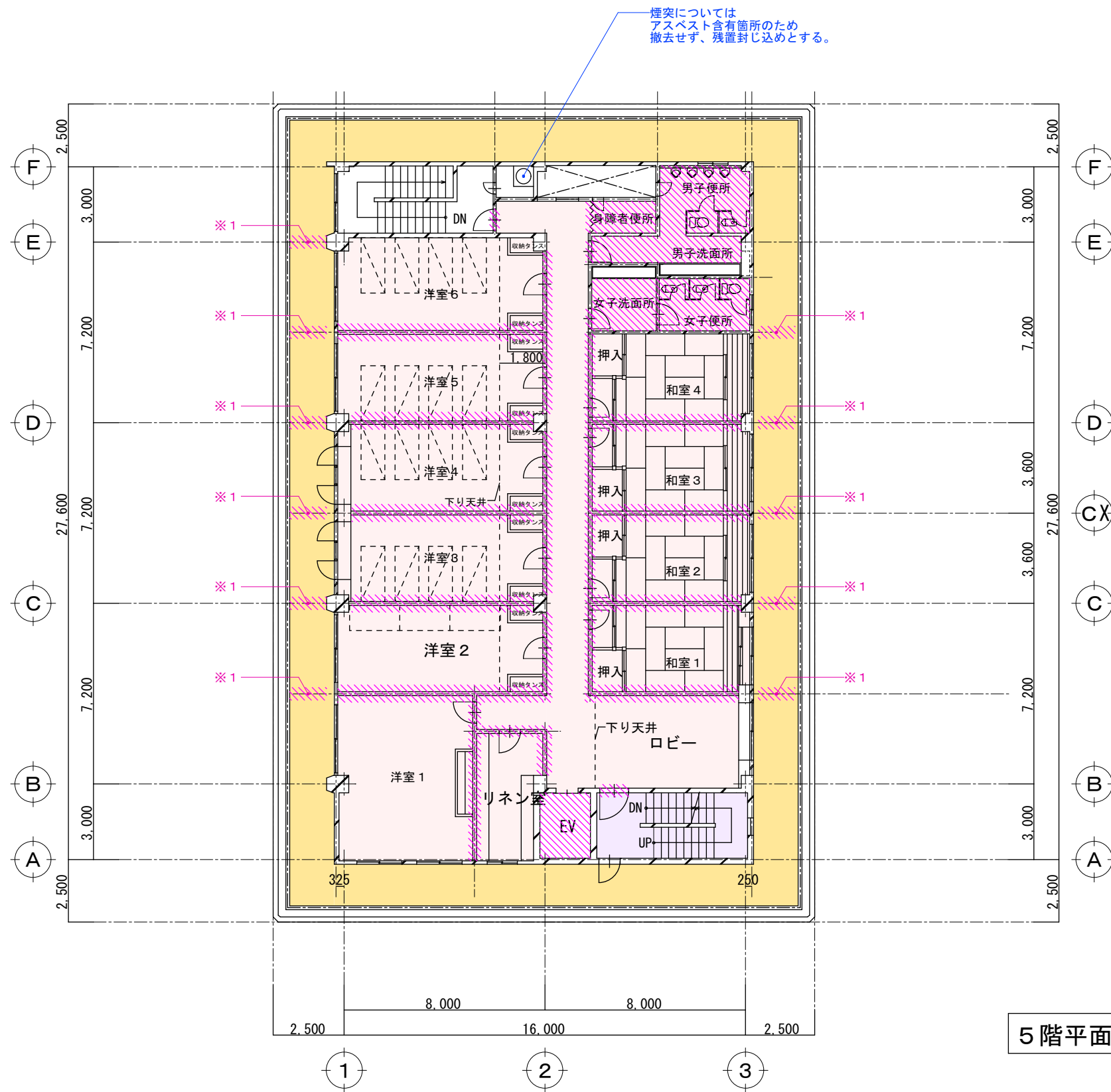
| 撤去概要 |               |
|------|---------------|
| 凡例   | 仕様            |
|      | 乾式壁・造作撤去・建具撤去 |
|      | スケルトン範囲       |
|      | 床仕上げ撤去（避難階段）  |

各フロア共有撤去項目

- 居室にあたる各諸室は、内装スケルトンとする。
- 共用部に当たるスペースは、内装スケルトンとする。
- 機械設備については、器具撤去、横縦配管共スケルトンとする。
- 衛生設備については、器具撤去、横引き配管・縦本管ともスケルトンとする。
- 照明設備については、全箇所器具撤去とする。  
各室照明配線引き直し、EPS電源については既存対応。  
盤交換。
- 電源設備については、躯体埋込部は残置とし、コンセントカバー撤去交換。
- 電気防災設備については、全箇所器具交換とする。
- 置き家具については、全撤去とする。
- 屋内消火栓設備については、不具合故障箇所が無い場合は残置。
- 窓サッシについては、ガラス撤去サッシ残置（カバー工法）
- エントランス自動ドア交換  
外部建具については、撤去凡例無しのものについては残置。
- 内部建具については、撤去凡例無しの扉については残置。  
防火扉については、劣化故障部は交換。
- エレベーターについては、カゴ交換、出入口ドア交換。

その他特記項目

※ 1.

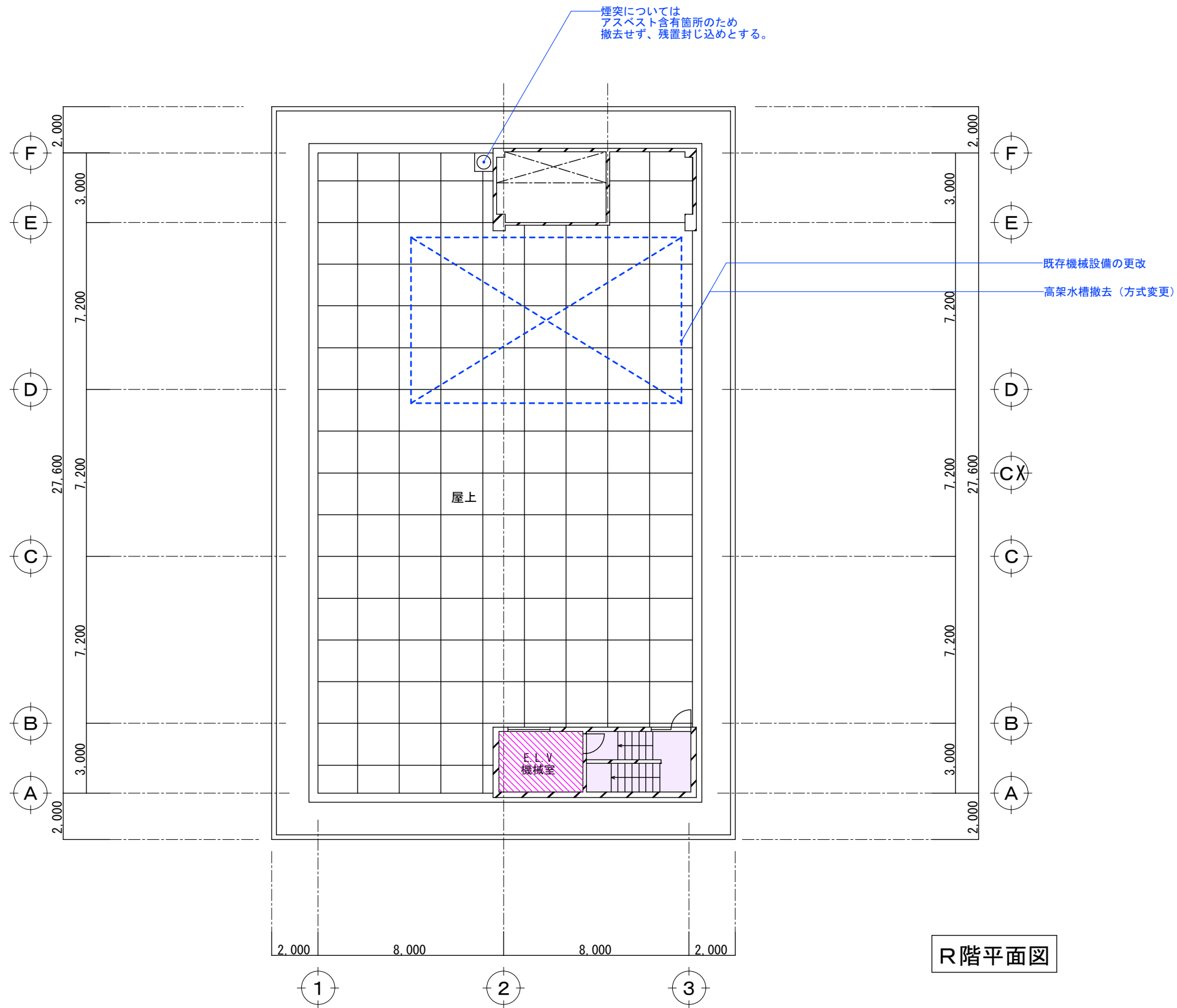


5階平面図

| 撤去概要 |                           |
|------|---------------------------|
| 凡例   | 仕様                        |
|      | 乾式壁・造作撤去・建具撤去             |
|      | スケルトン範囲                   |
|      | 床仕上げ撤去（避難階段）              |
|      | 床仕上げ撤去・天井軒裏仕上げ撤去範囲（バルコニー） |

- 各フロア共有撤去項目
- 居室にあたる各諸室は、内装スケルトンとする。
  - 共用部に当たるスペースは、内装スケルトンとする。
  - 機械設備については、器具撤去、横縦配管共スケルトンとする。
  - 衛生設備については、器具撤去、横引き配管・縦本管ともスケルトンとする。
  - 照明設備については、全箇所器具撤去とする。  
各室照明配線引き直し、EPS電源については既存対応。盤交換。
  - 電源設備については、躯体埋込部は残置とし、コンセントカバー撤去交換。
  - 電気防災設備については、全箇所器具交換とする。
  - 置き家具については、全撤去とする。
  - 屋内消火栓設備については、不具合故障箇所が無い場合は残置。
  - 窓サッシについては、ガラス撤去サッシ残置（カバー工法）
  - エントランス自動ドア交換  
外部建具については、撤去凡例無しのものについては残置。
  - 内部建具については、撤去凡例無しの扉については残置。  
防火扉については、劣化故障部は交換。
  - エレベーターについては、カゴ交換、出入口ドア交換。

- その他特記項目
- ※1. バルコニー隔て板（st製）撤去
  - ※2. バルコニー手摺
  - ※3. バルコニー床タイル撤去、バルコニー軒天ケイカル板撤去



R階平面図

| 撤去概要 |               |
|------|---------------|
| 凡例   | 仕様            |
|      | 乾式壁・造作撤去・建具撤去 |
|      | スケルトン範囲       |
|      | 床仕上げ撤去 (避難階段) |

各フロア共有撤去項目

- 居室にあたる各諸室は、内装スケルトンとする。
- 共用部に当たるスペースは、内装スケルトンとする。
- 機械設備については、器具撤去、横縦配管共スケルトンとする。
- 衛生設備については、器具撤去、横引き配管・縦管ともスケルトンとする。
- 照明設備については、全箇所器具撤去とする。  
各室照明配線引き直し、EPS電源については既存対応。盤交換。
- 電源設備については、躯体埋込部は残置とし、コンセントカバー撤去交換。
- 電気防災設備については、全箇所器具交換とする。
- 置き家具については、全撤去とする。
- 屋内消火栓設備については、不具合故障個所が無い場合は残置。
- 窓サッシについては、ガラス撤去サッシ残置 (カバー工法)
- エントランス自動ドア交換  
外部建具については、撤去凡例無しのものについては残置。
- 内部建具については、撤去凡例無しの扉については残置。  
防火扉については、劣化故障部は交換。
- エレベーターについては、カゴ交換、出入口ドア交換。

その他特記項目

※ 1.



| 撤去概要 |                   |
|------|-------------------|
| 凡例   | 仕様                |
|      | 窓撤去・建具撤去          |
|      | 窓ガラス撤去・枠残置（カバー工法） |
| —    | —                 |

**外壁修繕共有項目**

※1. 耐震改修時に塗装替えを行っているが、ひび割れ対応実施済かが不明。1階部分でひび割れ調査を行い、未対応の場合は、全面ひび割れ対応・塗装替えを行う。

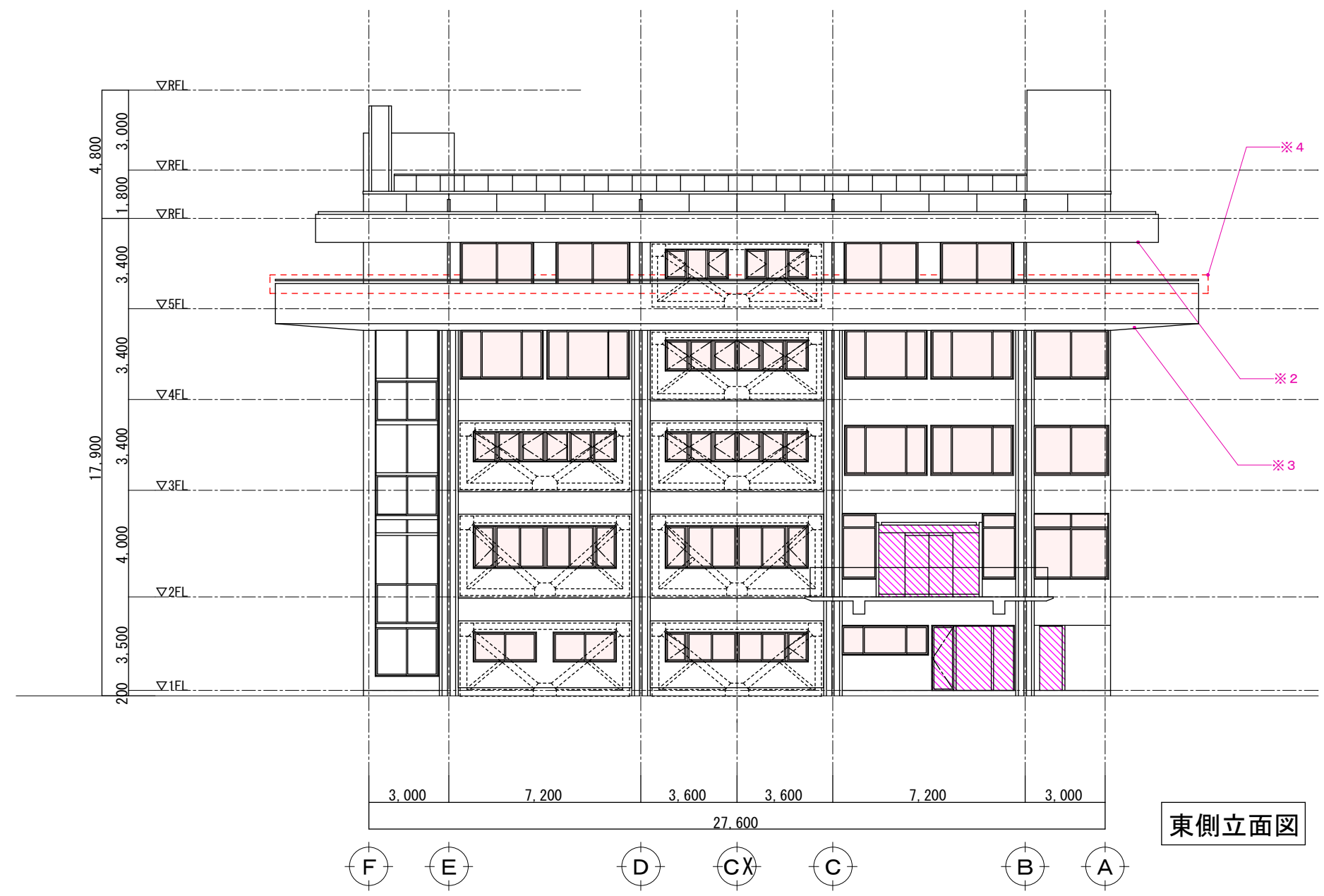
※2. 軒裏の鉄筋爆裂箇所が見られる箇所については、劣化コンクリート箇所をはつり、補修を行う。

※3. バルコニー軒裏について、既存ケイカル板撤去のうえ、内部調査を行う。耐震補強・外壁塗装替え工事の際、修繕未実施が想定される。バルコニータイルの劣化が激しいことから、躯体劣化の懸念。爆裂箇所が見られる場合は、修繕を行う。

※4. 手摺については錆部ケレンのうえ塗装替え。安全に支障のある劣化がある場合は手摺交換。

**その他特記項目**

- ・ アスベスト調査により、外壁アスベストの有無について確認すること。



東側立面図

| 撤去概要 |                   |
|------|-------------------|
| 凡例   | 仕様                |
|      | 窓撤去・建具撤去          |
|      | 窓ガラス撤去・枠残置（カバー工法） |
| —    | —                 |

**外壁修繕共有項目**

※1. 耐震改修時に塗装替えを行っているが、ひび割れ対応実施済かが不明。1階部分でひび割れ調査を行い、未対応の場合は、全面ひび割れ対応・塗装替えを行う。

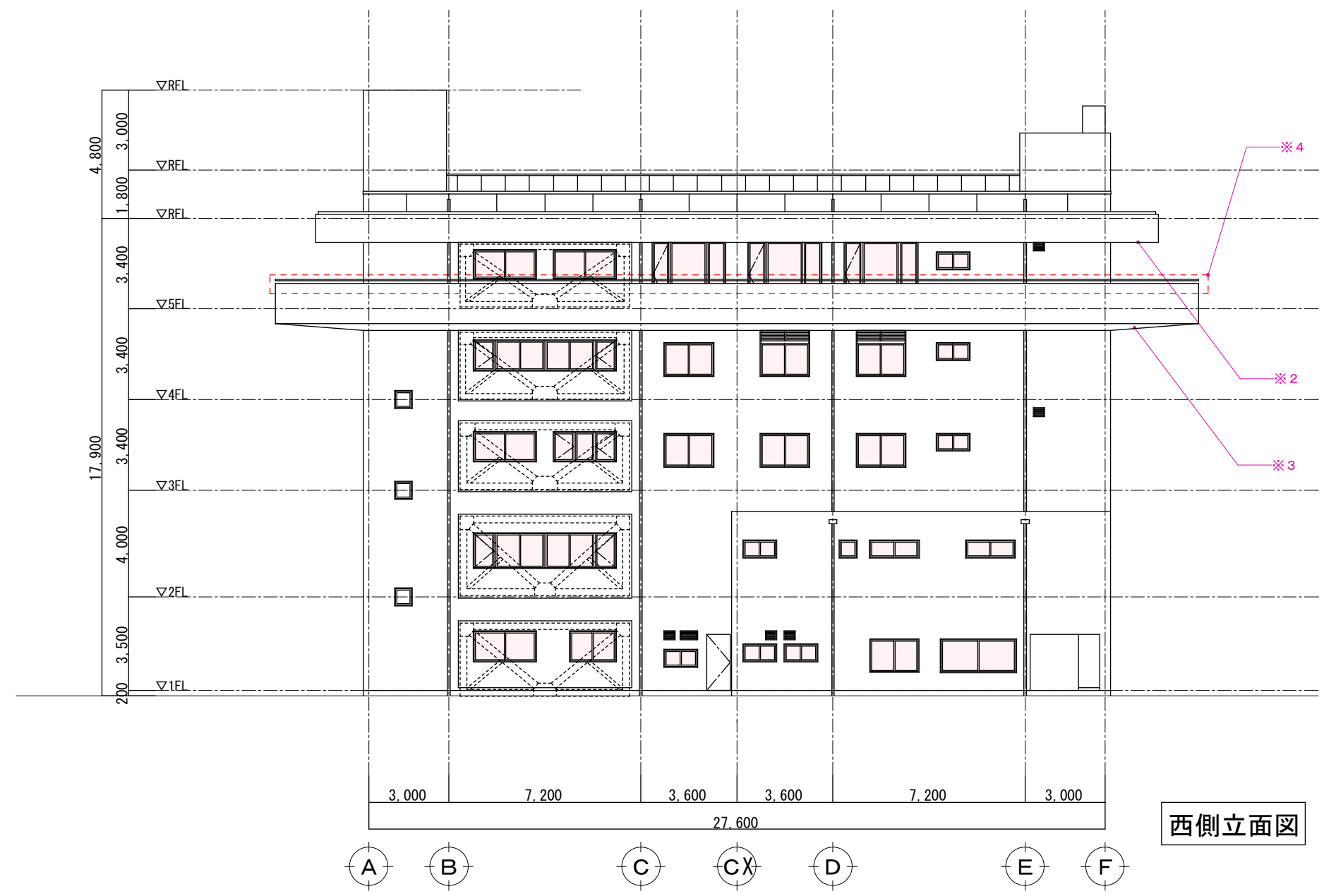
※2. 軒裏の鉄筋爆裂箇所が見られる箇所については、劣化コンクリート箇所をはつり、補修を行う。

※3. バルコニー軒裏について、既存ケイカル板撤去のうえ、内部調査を行う。耐震補強・外壁塗装替え工事の際、修繕未実施が想定される。バルコニータイルの劣化が激しいことから、躯体劣化の懸念。爆裂箇所が見られる場合は、修繕を行う。

※4. 手摺については錆部ケレンのうえ塗装替え。安全に支障のある劣化がある場合は手摺交換。

**その他特記項目**

- ・ アスベスト調査により、外壁アスベストの有無について確認すること。



西側立面図

| 撤去概要 |                   |
|------|-------------------|
| 凡例   | 仕様                |
|      | 窓撤去・建具撤去          |
|      | 窓ガラス撤去・枠残置（カバー工法） |
| —    | —                 |

**外壁修繕共有項目**

※1. 耐震改修時に塗装替えを行っているが、ひび割れ対応実施済かが不明。1階部分でひび割れ調査を行い、未対応の場合は、全面ひび割れ対応・塗装替えを行う。

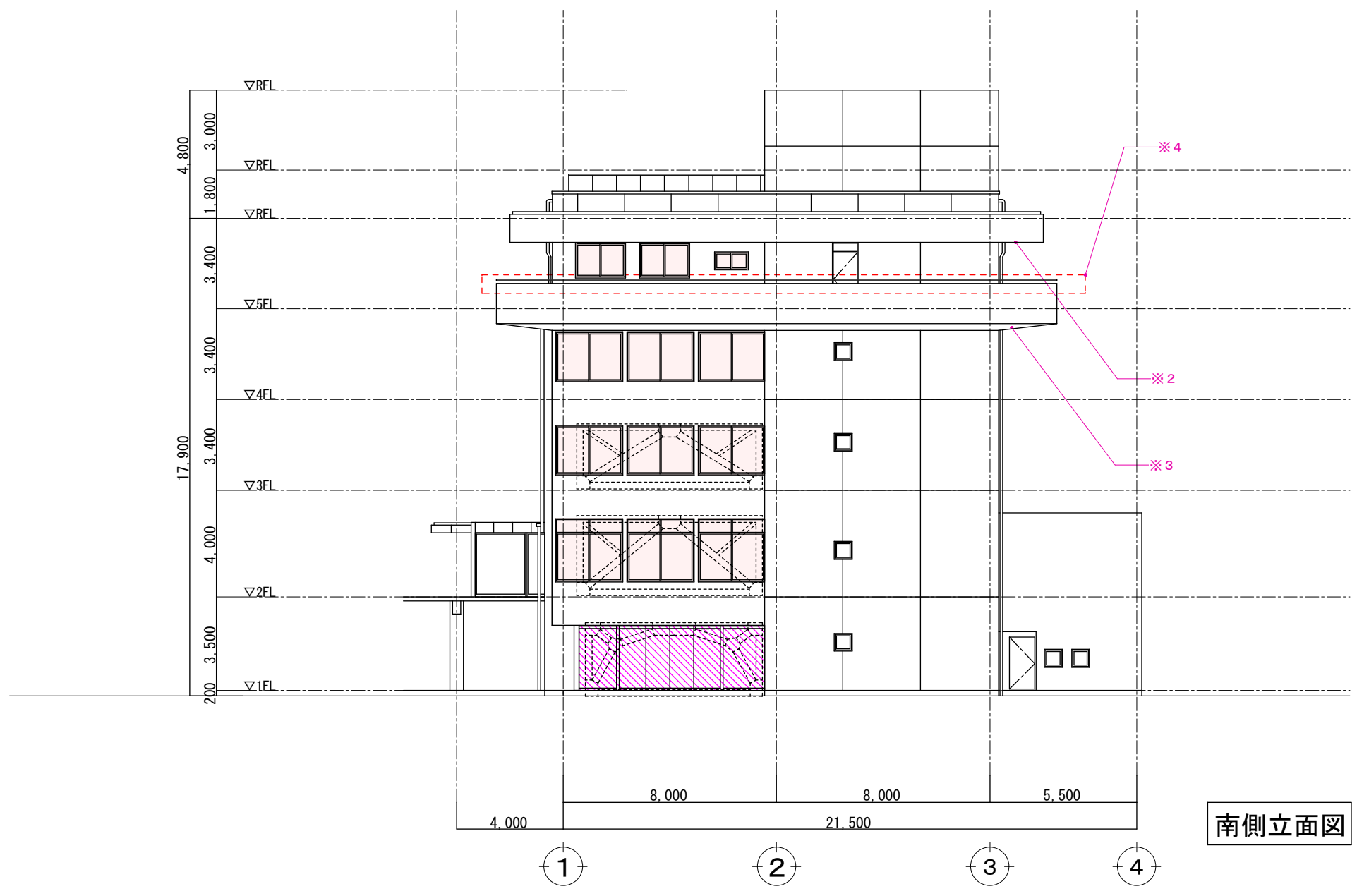
※2. 軒裏の鉄筋爆裂箇所が見られる箇所については、劣化コンクリート箇所をはつり、補修を行う。

※3. バルコニー軒裏について、既存ケイカル板撤去のうえ、内部調査を行う。耐震補強・外壁塗装替え工事の際、修繕未実施が想定される。バルコニータイルの劣化が激しいことから、躯体劣化の懸念。爆裂箇所が見られる場合は、修繕を行う。

※4. 手摺については錆部ケレンのうえ塗装替え。安全に支障のある劣化がある場合は手摺交換。

**その他特記項目**

- ・ アスベスト調査により、外壁アスベストの有無について確認すること。



南側立面図

| 撤去概要 |                   |
|------|-------------------|
| 凡例   | 仕様                |
|      | 窓撤去・建具撤去          |
|      | 窓ガラス撤去・枠残置（カバー工法） |
| —    | —                 |

**外壁修繕共有項目**

※1. 耐震改修時に塗装替えを行っているが、ひび割れ対応実施済かが不明。1階部分でひび割れ調査を行い、未対応の場合は、全面ひび割れ対応・塗装替えを行う。

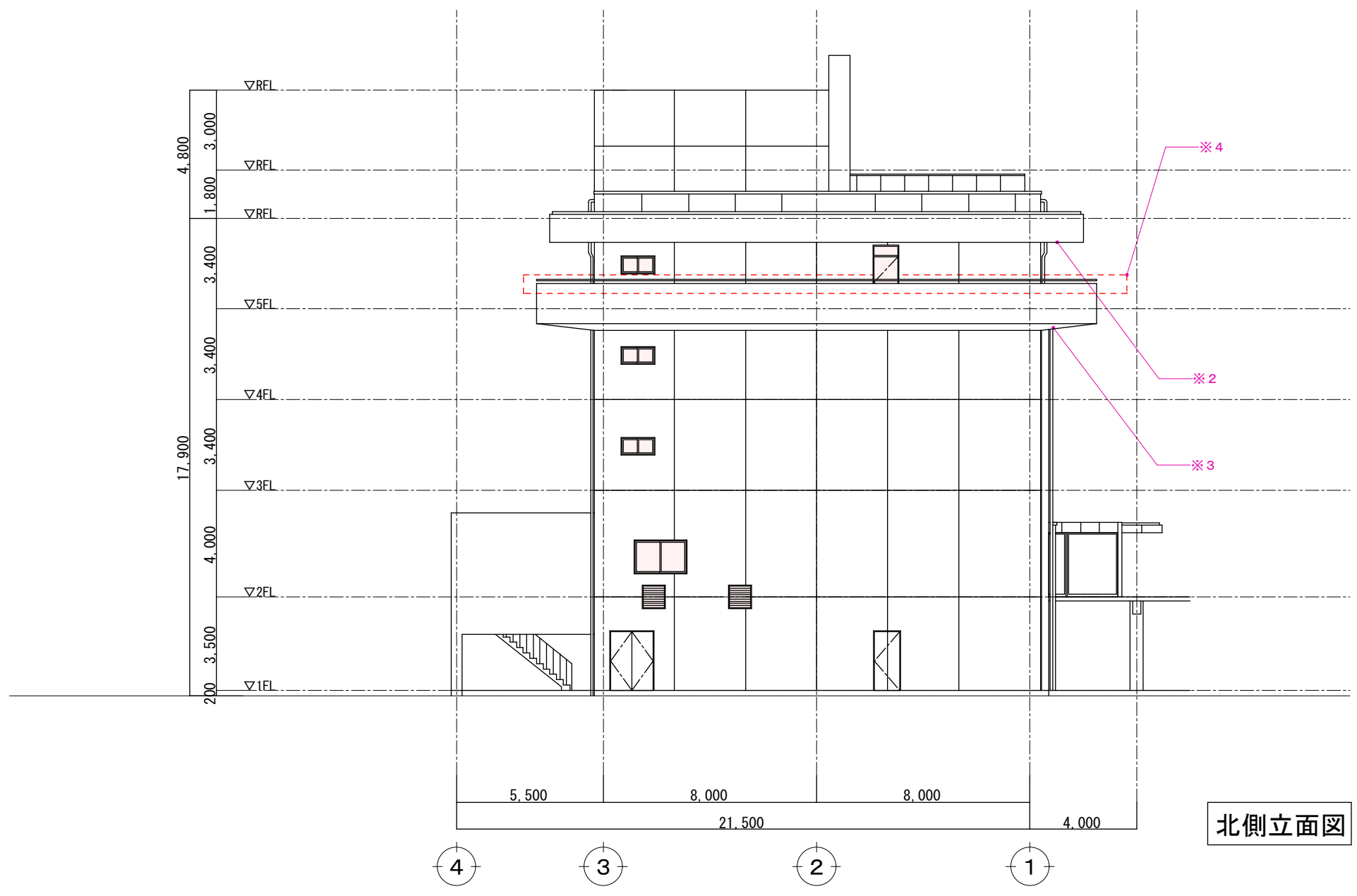
※2. 軒裏の鉄筋爆裂箇所が見られる箇所については、劣化コンクリート箇所をはずり、補修を行う。

※3. バルコニー軒裏について、既存ケイカル板撤去のうえ、内部調査を行う。耐震補強・外壁塗装替え工事の際、修繕未実施が想定される。バルコニータイルの劣化が激しいことから、躯体劣化の懸念。爆裂箇所が見られる場合は、修繕を行う。

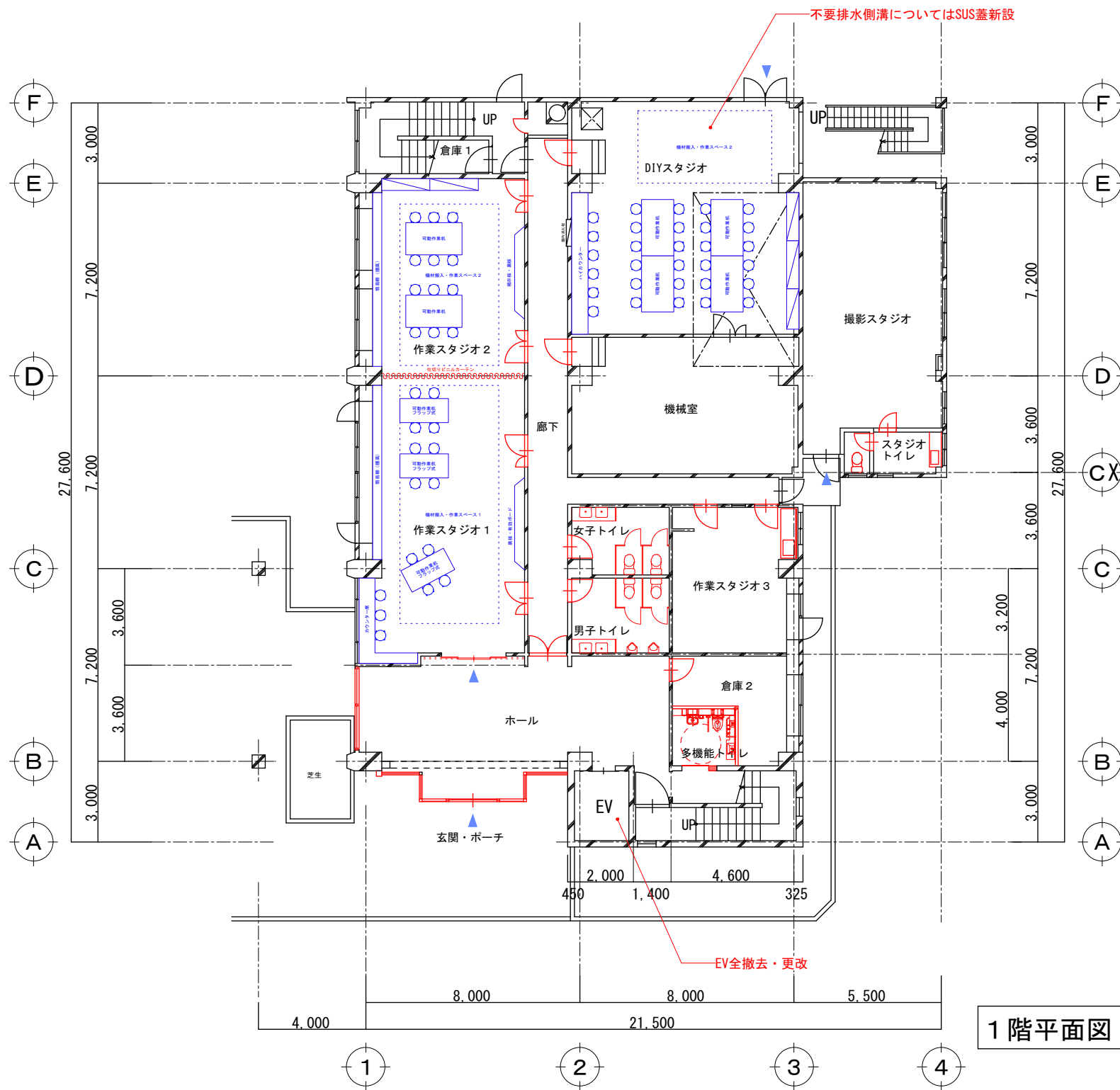
※4. 手摺については錆部ケレンのうえ塗装替え。安全に支障のある劣化がある場合は手摺交換。

**その他特記項目**

- ・ アスベスト調査により、外壁アスベストの有無について確認すること。



北側立面図

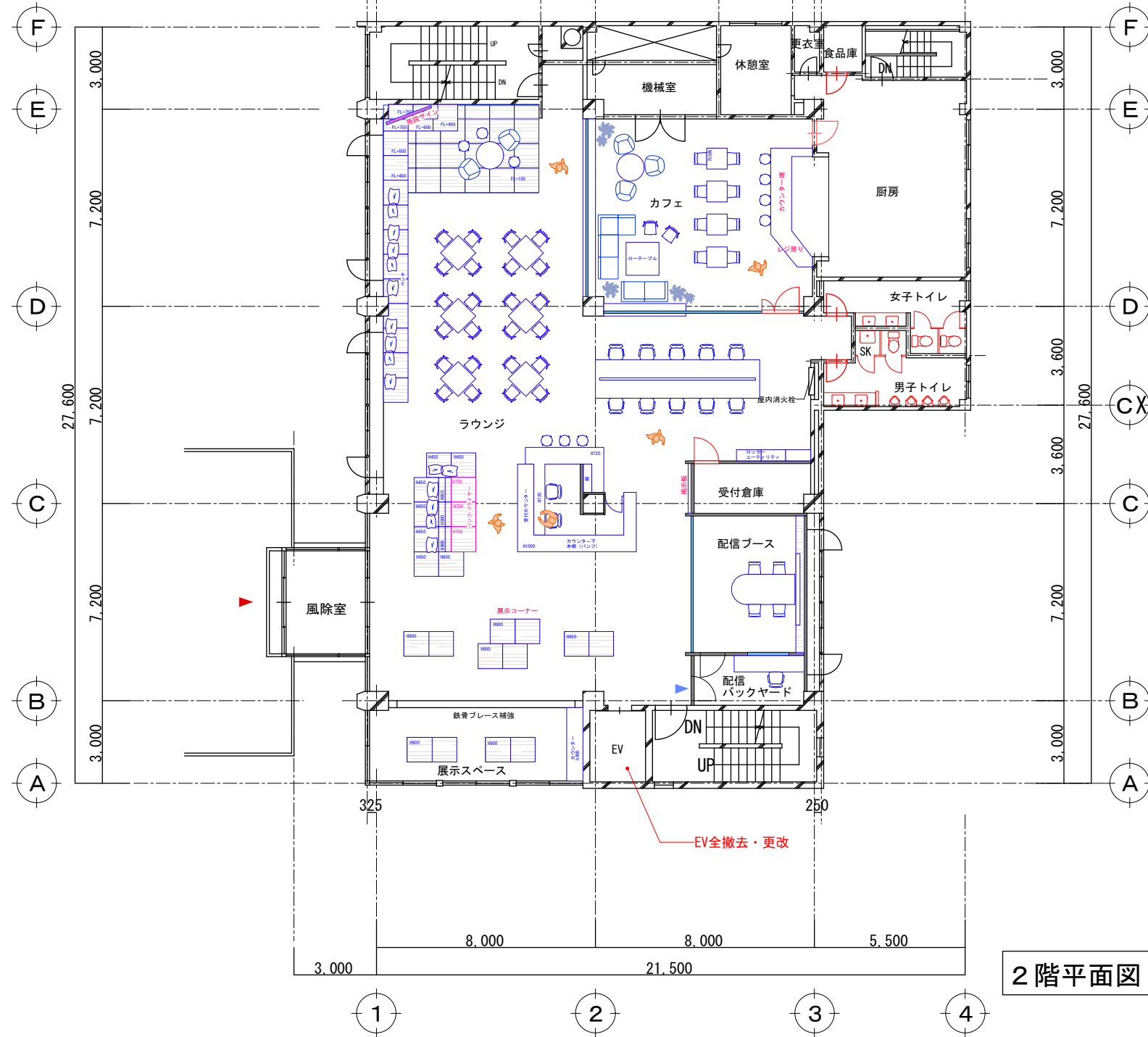


1階平面図

| 仕様            |                     |                  |   |         |   |
|---------------|---------------------|------------------|---|---------|---|
| 室名            | 床                   | 壁                | 天井  | 備考      |   |
| 玄関・ポーチ        | 磁器質タイル              | —                | 外壁塗装<br>自動扉新設、ガラス間仕切新設                    | CH 2400 | ケイカル板 t9<br>AEP塗装   |
| ホール           | ビニルタイル              | ビニル<br>巾木<br>h40 | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装 (腰壁高で塗分け)          | CH 2400 | 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄<br>自動扉新設、ガラス間仕切新設   |
| 廊下            | 同上                  | 同上               | AEP塗装 (腰壁高で塗分け)                           | CH 2400 | GB-R12.5 AEP塗装  |
| 作業スタジオ<br>1・2 | 同上                  | 同上               | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装 (腰壁高で塗分け)          | CH 2400 | 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄<br>掲示板造作: ステンレス有効ボード<br>ホワイトボード造作<br>窓際棚・カウンター造作 (木・メラミン)<br>ビニルカーテン、パーチカルブラインド<br>建具新設 (LSD開き戸、ガラス両引戸) |
| 作業スタジオ3       | 同上                  | 同上               | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装 (腰壁高で塗分け)          | CH 2400 | 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄<br>ステンレスシンク新設 (W1800 D600)<br>建具新設<br>パーチカルブラインド  |
| DIYスタジオ       | 躯体クリーニング<br>防塵塗装クリア | 同上               | 躯体<br>AEP塗装 (腰壁高で塗分け)                     | —       | 躯体現し<br>AEP塗装<br>建具新設<br>カウンター・棚・掲示板造作 (木・メラミン)<br>3Dプリンター  |
| 撮影スタジオ        | ビニルタイル              | 同上               | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装                    | CH 2400 | 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄<br>建具新設<br>撮影背景スクリーン、ピクチャーレール<br>暗幕カーテン   |
| 倉庫1           | 同上                  | 同上               | 既存のまま<br>クリーニング                           | —       | 既存のまま<br>クリーニング   |
| 倉庫2           | 同上                  | 同上               | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装                    | CH 2400 | GB-R12.5 AEP塗装<br>建具新設<br>パーチカルブラインド  |
| 男子トイレ         | ビニル長尺シート<br>汚垂石     | SUS<br>巾木<br>h40 | GB-S12.5-12.5<br>AEP塗装<br>立ち上がり部: メラミン化粧板 | CH 2400 | GB-R12.5 AEP塗装<br>小便器、大便器、紙巻き器、鏡、洗面器<br>トイレブース、建具新設   |
| 女子トイレ         | ビニル長尺シート            | 同上               | GB-S12.5-12.5<br>AEP塗装<br>立ち上がり部: メラミン化粧板 | CH 2400 | GB-R12.5 AEP塗装<br>大便器、紙巻き器、鏡、洗面器<br>トイレブース、建具新設   |
| 多目的トイレ        | ビニル長尺シート            | 同上               | GB-S12.5-12.5<br>AEP塗装                    | CH 2400 | GB-R12.5 AEP塗装<br>多目的トイレユニット (オストメイト・洗面器付)  |
| スタジオトイレ       | ビニル長尺シート            | 同上               | GB-S12.5-12.5<br>AEP塗装<br>立ち上がり部: メラミン化粧板 | CH 2400 | GB-R12.5 AEP塗装<br>大便器、紙巻き器、鏡、洗面器  |
| 機械室           | —                   | —                | —   | —       | —   |
| 階段室           | ビニルタイル              | —                | AEP塗装                                     | —       | —   |

- 共通改修項目
- ・ 外装建具 (窓サッシ) については、カバー工法としガラス2重サッシとする。
  - ・ 残置建具については塗装替もしくは表面シート貼り改修とする。
  - ・ 残置建具についてはレバーハンドル故障、建付けが悪いモノに関しては修理を行う。
  - ・ クラックがある部分については補修を行う。
  - ・ ブレースについては塗装替えを見込む。
  - ・ ブラインドボックスを見込む。
  - ・ 各室サイン、あんな表示サイン設置。
  - ・ 家具については参考レイアウト。
  - ・ セキュリティ設備、AV機器、LAN・WIFI・TVについては実施時に検討。
  - ・ 一般建具については、フラッシュ戸とする。
  - ・ 各界壁については下地石膏ボードやり替え、壁面設置物のある壁については取付下地を見込む。
- ・ EVについては、カゴ・EV機械共に全撤去更改。遮煙機能・バリアフリー対応のカゴとする。

- 設備改修概要
- 機械設備改修項目
- ・ 空調換気 配管 (縦管・横引管)、室外機、本体機器含め交換。
  - ・ 衛生設備 配管 (縦管・横引管)、衛生設備機器含め交換。
  - ・ 厨房機器については軽食調理設備を含めた設備とする。
  - ・ 防災設備 屋内消火栓については点検の上必要であれば改修、消火器交換。
  - ・ 点検口、メンテナンスについては、実施図段階で総合天伏図確認
- 電気設備改修項目
- ・ 照明設備 機器交換。トイレ・倉庫・シャワー室については人感センサー照明とする。
  - ・ 電源設備 1階作業スタジオ、DIY室、カフェ厨房については200v電源を見込む。盤更改。
  - ・ 防災設備 誘導灯含め、感知器等全体更改。
  - ・ 点検口、メンテナンスについては、実施図段階で総合天伏図確認



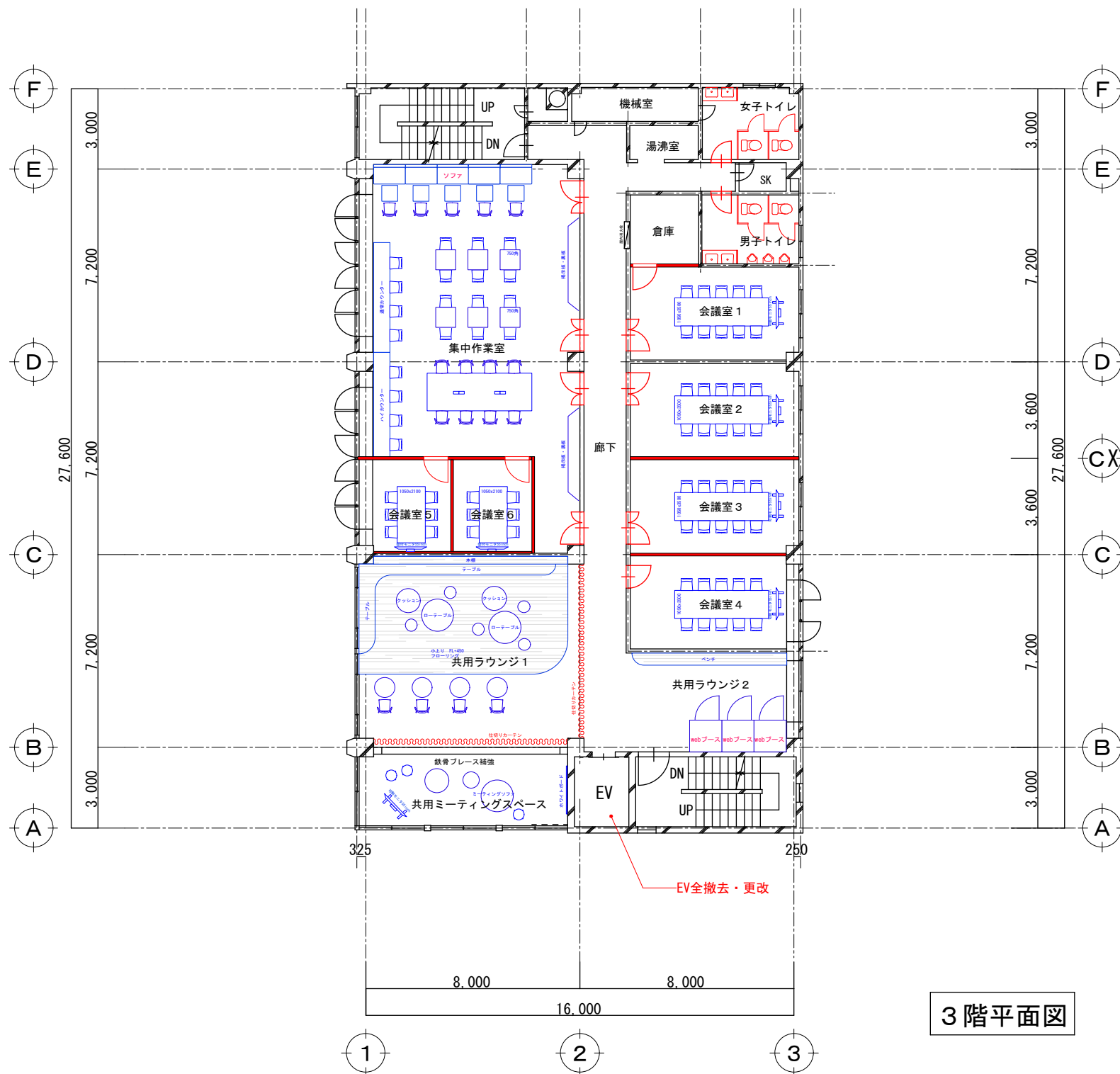
2階平面図

| 仕様 | 室名           | 床                 | 壁                 | 天井                                       | 備考  |
|----|--------------|-------------------|-------------------|--|---|
|    | 風除室          | ビニルタイル<br>防滑      | ビニル<br>巾木<br>h40  | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装                   | CH 2180 ケイカル板9 AEP塗装<br>足ふきマット<br>傘立て   |
|    | ラウンジ         | ビニルタイル<br>一部木パレット | 同上                | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装                   | CH 2480 CH 2180 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄<br>ステージ、造作家具(木・モルタル・st脚)<br>掲示板造作(マグネット・黒板塗装)<br>建具新設 |
|    | 展示スペース       | 同上                | 同上                | 同上                                       | CH 2480 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄<br>造作家具(木)  |
|    | 配信ブース        | タイルカーペット          | 同上                | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装<br>意匠壁:木パレット      | CH 2180 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄<br>造作家具(木)<br>配信設備・AV設備<br>ガラス間仕切・建具新設                        |
|    | 配信<br>バックヤード | ビニルタイル            | 同上                | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装                   | CH 2180 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄<br>造作カウンター(メラミン)<br>配信設備・AV設備<br>建具新設                         |
|    | 受付倉庫         | 同上                | 同上                | 同上                                       | CH 2180 GB-R 12.5<br>AEP塗装<br>建具新設  |
|    | カフェ          | 同上                | 同上                | 同上                                       | CH 2480 CH 2180 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄<br>造作家具(木)<br>ガラス間仕切・建具新設                             |
|    | 厨房           | 磁器質タイル            | SUS<br>巾木<br>h100 | GB-S 12.5-12.5 AEP塗装                     | CH 2480 既存躯体クリーニング<br>AEP塗装<br>厨房機器<br>手洗い器   |
|    | 食品庫          | ビニル長尺シート          | ビニル<br>巾木<br>h40  | GB-R 12.5-12.5 AEP塗装                     | CH 2180 GB-R 12.5 AEP塗装<br>建具新設   |
|    | 更衣室          | ビニルタイル            | 同上                | 同上                                       | CH 2180 GB-R 12.5 AEP塗装<br>建具新設   |
|    | 男子トイレ        | ビニル長尺シート<br>汚垂石   | SUS<br>巾木<br>h40  | GB-S12.5-12.5<br>AEP塗装<br>立ち上がり部:メラミン化粧板 | CH 2400 GB-R12.5 AEP塗装<br>小便器、大便器、紙巻き器、鏡、洗面器<br>トイレフース、建具新設                             |
|    | 女子トイレ        | ビニル長尺シート          | 同上                | GB-S12.5-12.5<br>AEP塗装<br>立ち上がり部:メラミン化粧板 | CH 2400 GB-R12.5 AEP塗装<br>大便器、紙巻き器、鏡、洗面器<br>トイレフース、建具新設                                 |
|    | 機械室          | -                 | -                 | -  | -   |
|    | 階段室          | ビニルタイル            | -                 | AEP塗装                                    | -   |

- 共通改修項目
- ・ 外装建具(窓サッシ)については、カバー工法としガラス2重サッシとする。
  - ・ 残置建具については塗装替もしくは表面シート貼り改修とする。
  - ・ 残置建具についてはレバーハンドル故障、建付けが悪いモノに関しては修理を行う。
  - ・ クラックがある部分については補修を行う。
  - ・ プレースについては塗装替えを見込む。
  - ・ ブラインドボックスを見込む。
  - ・ 各室サイン、あんな表示サイン設置。
  - ・ 家具については参考レイアウト。
  - ・ セキュリティ設備、AV機器、LAN・WIFI・TVについては実施時に検討。
  - ・ 一般建具については、フラッシュ戸とする。
  - ・ 各界壁については下地石膏ボードやり替え、壁面設置物のある壁については取付下地を見込む。
- ・ EVについては、カゴ・EV機械共に全撤去更改。遮煙機能・バリアフリー対応のカゴとする。

- ・ 配信ブースについてはカメラ・音響設備を見込む。
- ・ ラウンジについてはBGM用放送設備、イベント用AV設備を見込む。
- ・ カフェ範囲を示す間仕切位置については、実施時に運用計画と合わせ要協議。
- ・ ステージや造作家具で使用する材は、県産の木パレットを使用。
- ・ 2階機械室の換気ガラリについては、区画対応と合わせ、実施時に検討・協議要。

- 設備改修概要
- 機械設備改修項目
- ・ 空調換気 配管(縦管・横引管)、室外機、本体機器含め交換。
  - ・ 衛生設備 配管(縦管・横引管)、衛生設備機器含め交換。
  - ・ 厨房機器については軽食調理設備を含めた設備とする。
  - ・ 防災設備 屋内消火栓については点検の上必要であれば改修、消火器交換。
  - ・ 点検口、メンテナンスについては、実施段階で総合天伏図確認
- 電気設備改修項目
- ・ 照明設備 機器交換。トイレ・倉庫・シャワー室については人感センサー照明とする。
  - ・ 電源設備 1階作業スタジオ、DIY室、カフェ厨房については200v電源を見込む。盤更改。
  - ・ 防災設備 誘導灯含め、感知器等全体更改。
  - ・ 点検口、メンテナンスについては、実施段階で総合天伏図確認



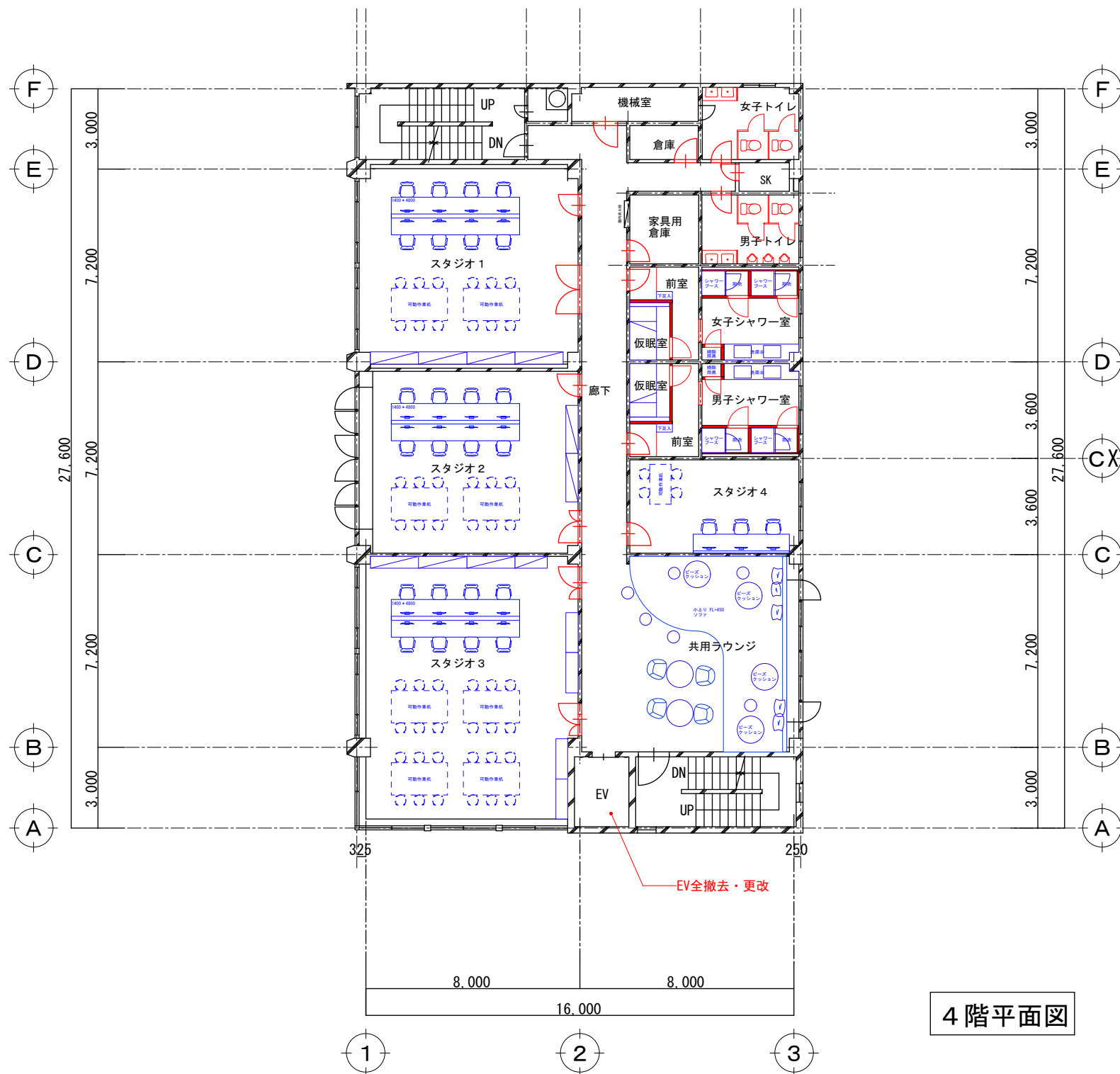
3階平面図

| 仕様               |                     |                  |  |                    |                    |  |
|------------------|---------------------|------------------|--|--------------------|--------------------|--|
| 室名               | 床                   | 壁                | 天井                                       | 備考                 |                    |  |
| 集中作業室            | ビニルタイル              | ビニル<br>巾木<br>h40 | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装(腰壁塗分け)<br>一部アート壁面 | CH 2480<br>CH 2180 | 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄  | 造作カウンター(木・メラミン)<br>掲示板・棚<br>建具新設<br>パーチカルブラインド |
| 会議室1~4           | タイルカーベット            | 同上               | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装(腰壁塗分け)            | CH 2180            | 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄  | 建具新設<br>ホワイトボード(w2000 h1000)<br>パーチカルブラインド     |
| 会議室5・6           | 同上                  | 同上               | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装                   | CH 2180            | 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄  | 建具新設<br>ホワイトボード(w1200 h800)<br>パーチカルブラインド      |
| 共用ラウンジ1          | ビニルタイル<br>小上部フローリング | 同上               | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装(腰壁塗分け)<br>一部アート壁面 | CH 2480<br>CH 2180 | GB-R 12.5<br>AEP塗装 | カウンター・棚造作(木・メラミン)<br>小上り造作<br>カーテン、パーチカルブラインド  |
| 共用ラウンジ2          | ビニルタイル              | 同上               | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装(腰壁塗分け)<br>一部アート壁面 | CH 2480<br>CH 2180 | GB-R 12.5<br>AEP塗装 | ベンチ作(木・メラミン)<br>パーチカルブラインド<br>webブース(消防対応・1人用) |
| 共用ミーティング<br>スペース | ビニルタイル              | 同上               | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装                   | CH 2480<br>CH 2180 | GB-R 12.5<br>AEP塗装 | ホワイトボード(w2000 d1000)                           |
| 倉庫               | ビニルタイル              | 同上               | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装                   | CH 2480            | GB-R 12.5<br>AEP塗装 | 建具新設   |
| 給湯室              | ビニルタイル              | 同上               | GB-R12.5-12.5<br>AEP塗装                   | CH 2180            | GB-R 12.5<br>AEP塗装 | コンパクトキッチン(1H無し)                                |
| 男子トイレ            | ビニル長尺シート<br>汚垂石     | SUS<br>巾木<br>h40 | GB-S12.5-12.5<br>AEP塗装<br>立ち上がり部:メラミン化粧板 | CH 2400            | GB-R12.5 AEP塗装     | 小便器、大便器、紙巻き器、鏡、洗面器<br>トイレブース、建具新設              |
| 女子トイレ            | ビニル長尺シート            | 同上               |  | CH 2400            | GB-R12.5 AEP塗装     | 大便器、紙巻き器、鏡、洗面器<br>トイレブース、建具新設                  |
| 廊下               | ビニルタイル              | ビニル<br>巾木h40     | AEP塗装(腰壁高さで塗分け)                          | CH 2180            | GB-R12.5 AEP塗装     |  |
| 機械室              | -                   | -                | -  | -                  | -                  |  |
| 階段室              | ビニルタイル              | -                | AEP塗装                                    | -                  | -                  |  |

- 共通改修項目
- ・ 外装建具(窓サッシ)については、カバー工法としガラス2重サッシとする。
  - ・ 残置建具については塗装替もしくは表面シート貼り改修とする。
  - ・ 残置建具についてはレバーハンドル故障、建付けが悪いモノに関しては修理を行う。
  - ・ クラックがある部分については補修を行う。
  - ・ プレースについては塗装替えを見込む。
  - ・ ブラインドボックスを見込む。
  - ・ 各室サイン、あんな表示サイン設置。
  - ・ 家具については参考レイアウト。
  - ・ セキュリティ設備、AV機器、LAN・WIFI・TVについては実施時に検討。
  - ・ 一般建具については、フラッシュ戸とする。
  - ・ 各界壁については下地石膏ボードやり替え、壁面設置物のある壁については取付下地を見込む。
- ・ EVについては、カゴ・EV機械共に全撤去更改。遮煙機能・バリアフリー対応のカゴとする。

- ・ webブースはメーカー既製品(消防対応製品)

- 設備改修概要
- 機械設備改修項目
- ・ 空調換気 配管(縦管・横引管)、室外機、本体機器含め交換。
  - ・ 衛生設備 配管(縦管・横引管)、衛生設備機器含め交換。
  - ・ 厨房機器については軽食調理設備を含めた設備とする。
  - ・ 防災設備 屋内消火栓については点検の上必要であれば改修、消火器交換。
  - ・ 点検口、メンテナンスについては、実施図段階で総合天伏図確認
- 電気設備改修項目
- ・ 照明設備 機器交換。トイレ・倉庫・シャワー室については人感センサー照明とする。
  - ・ 電源設備 1階作業スタジオ、DIY室、カフェ厨房については200V電源を見込む。盤更改。
  - ・ 防災設備 誘導灯含め、感知器等全体更改。
  - ・ 点検口、メンテナンスについては、実施図段階で総合天伏図確認



4階平面図

| 仕様 | 室名       | 床                | 壁   | 天井                 | 備考  |
|----|----------|------------------|---|--------------------|---|
|    | スタジオ1~4  | ビニルタイル           | ビニル巾木h40<br>GB-R12.5-12.5 AEP塗装(腰壁塗分け)<br>一部アート壁面 | CH 2480<br>CH 2180 | 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄<br>造作カウンター(木・メラミン)<br>掲示板・棚<br>建具新設<br>パーチカルブラインド |
|    | 共用ラウンジ   | ビニルタイル<br>小上部布張地 | 同上<br>GB-R12.5-12.5 AEP塗装(腰壁塗分け)<br>一部アート壁面       | CH 2480<br>CH 2180 | 棚造作(木・メラミン)<br>小上り造作<br>パーチカルブラインド                                  |
|    | 男子シャワー室  | ビニルタイル           | 同上<br>GB-S 12.5-12.5 AEP塗装                        | CH 2180            | 建具新設<br>シャワーブース<br>洗面、鏡   |
|    | 女子シャワー室  | ビニルタイル           | 同上<br>GB-S 12.5-12.5 AEP塗装                        | CH 2180            | 建具新設<br>シャワーブース<br>洗面、鏡   |
|    | 前室(男・女)  | ビニルタイル           | 同上<br>GB-R12.5-12.5 AEP塗装                         | CH 2180            | 建具新設<br>下足入れ  |
|    | 仮眠室(男・女) | タイルカーペット         | 同上<br>GB-R12.5-12.5 AEP塗装                         | CH 2480<br>CH 2180 | 建具新設<br>ベット   |
|    | 家具用倉庫    | ビニルタイル           | 同上<br>GB-R12.5-12.5 AEP塗装                         | CH 2480            | 建具新設  |
|    | 倉庫       | ビニルタイル           | 同上<br>GB-R12.5-12.5 AEP塗装                         | CH 2480            | 建具新設  |
|    | 男子トイレ    | ビニル長尺シート<br>汚垂石  | SUS巾木h40<br>GB-S12.5-12.5 AEP塗装<br>立ち上がり部:メラミン化粧板 | CH 2400            | 小便器、大便器、紙巻き器、鏡、洗面器<br>トイレブース、建具新設                                   |
|    | 女子トイレ    | ビニル長尺シート         | 同上  | CH 2400            | 大便器、紙巻き器、鏡、洗面器<br>トイレブース、建具新設                                       |
|    | 廊下       | ビニルタイル           | ビニル巾木h40<br>AEP塗装(腰壁高さで塗分け)                       | CH 2180            | GB-R12.5 AEP塗装  |
|    | 機械室      | -                | -   | -                  | -   |
|    | 階段室      | ビニルタイル           | -   | -                  | -   |

- 共通改修項目
- ・ 外装建具(窓サッシ)については、カバー工法としガラス2重サッシとする。
  - ・ 残置建具については塗装替もしくは表面シート貼り改修とする。
  - ・ 残置建具についてはレバーハンドル故障、建付けが悪いモノに関しては修理を行う。
  - ・ クラックがある部分については補修を行う。
  - ・ ブレースについては塗装替えを見込む。
  - ・ ブラインドボックスを見込む。
  - ・ 各室サイン、あんな表示サイン設置。
  - ・ 家具については参考レイアウト。
  - ・ セキュリティ設備、AV機器、LAN・WIFI・TVについては実施時に検討。
  - ・ 一般建具については、フラッシュ戸とする。
  - ・ 各壁壁については下地石膏ボードやり替え、壁面設置物のある壁については取付下地を見込む。
- ・ EVについては、カゴ・EV機械共に全撤去更改。遮煙機能・バリアフリー対応のカゴとする。

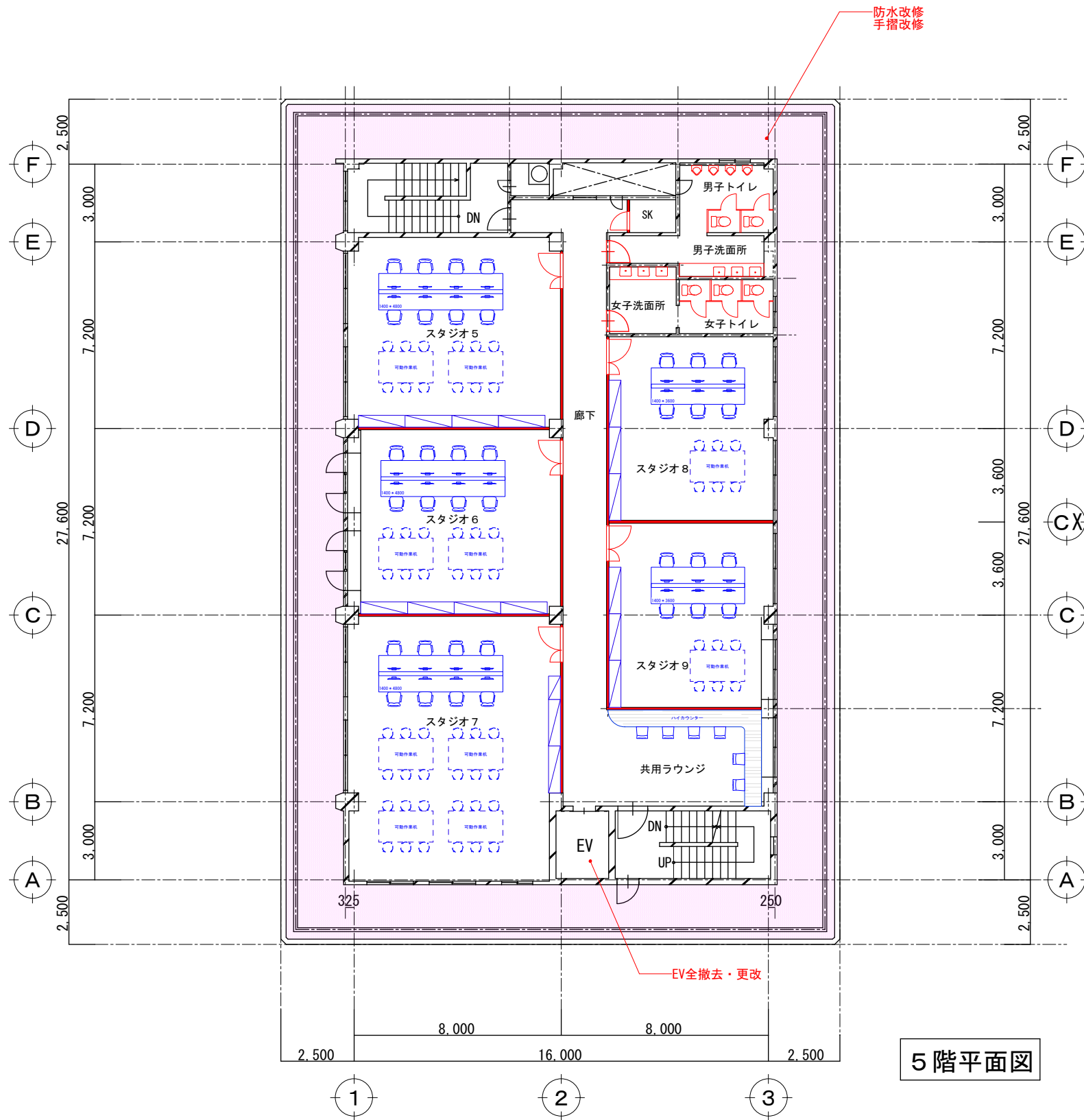
- ・ 共用ラウンジについては、床上げ部に面する窓面には、開口制限を設置もしくは落下防止バーを設置。
- ・ 女子シャワー室については、緊急呼び出しボタンを設置すること。

設備改修概要

- 機械設備改修項目
- ・ 空調換気 配管(縦管・横引管)、室外機、本体機器含め交換。
  - ・ 衛生設備 配管(縦管・横引管)、衛生設備機器含め交換。
  - ・ 厨房機器については軽食調理設備を含めた設備とする。
  - ・ 防災設備 屋内消火栓については点検の上必要であれば改修、消火器交換。
  - ・ 点検口、メンテナンスについては、実施図段階で総合天伏図確認

- 電気設備改修項目
- ・ 照明設備 機器交換。トイレ・倉庫・シャワー室については人感センサー照明とする。
  - ・ 電源設備 1階作業スタジオ、DIY室、カフェ厨房については200V電源を見込む。盤更改。
  - ・ 防災設備 誘導灯含め、感知器等全体更改。
  - ・ 点検口、メンテナンスについては、実施図段階で総合天伏図確認





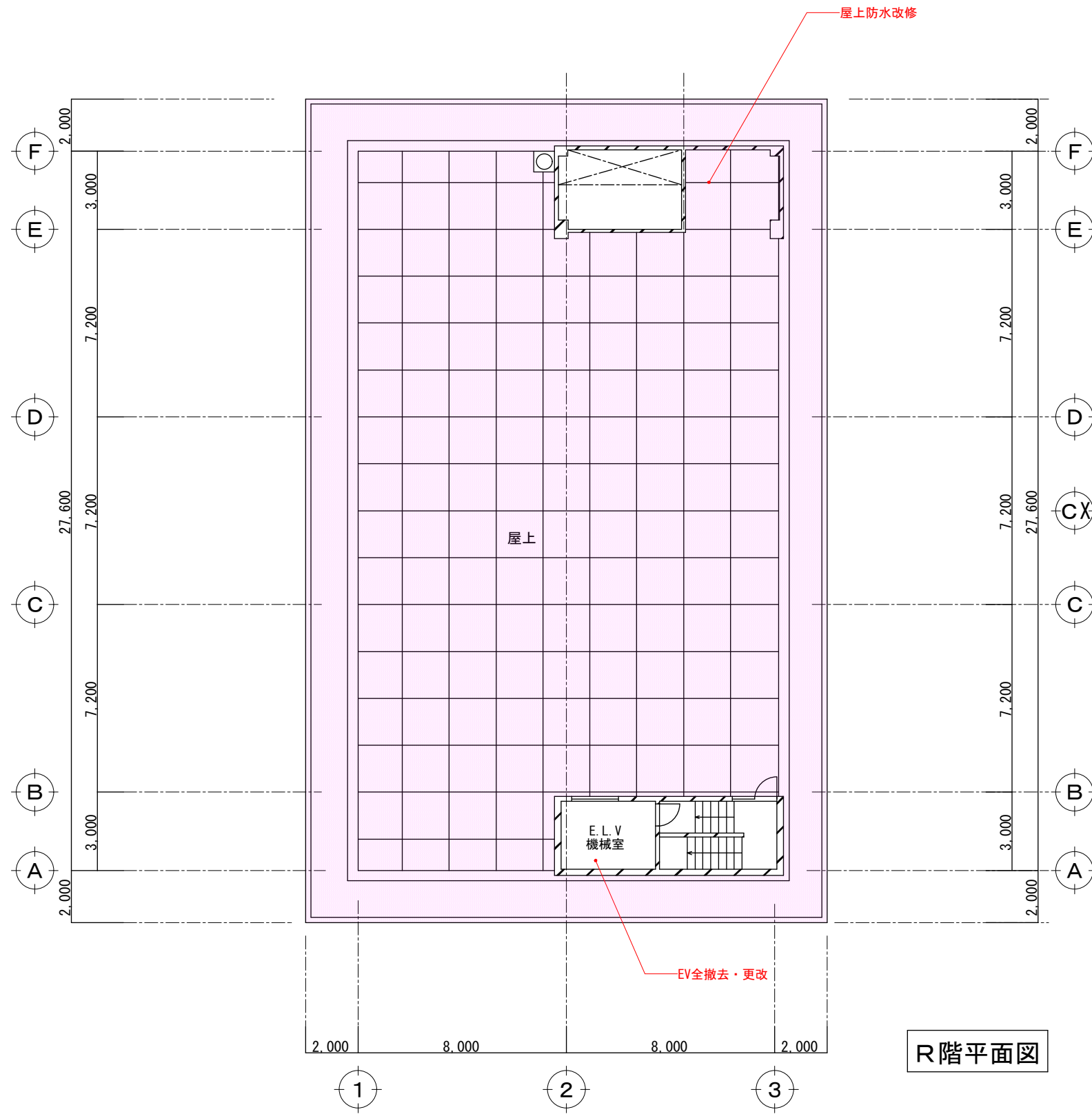
5階平面図

| 仕様      |                 |                  |                    |  |   |  |
|---------|-----------------|------------------|--------------------|--|---|--|
| 室名      | 床               | 壁                | 天井                 | 備考                                       |   |  |
| スタジオ5~9 | ビニルタイル          | ビニル巾木 h40        | CH 2480<br>CH 2180 | 岩綿吸音板<br>スターダスト4柄                        | 建具新設<br>ホワイトボード (w2000 h1000)<br>パーチカルブラインド |  |
| 共用ラウンジ  | ビニルタイル          | 同上               | CH 2480<br>CH 2180 | GB-R 12.5<br>AEP塗装                       | カウンター造作 (木・メラミン)<br>パーチカルブラインド              |  |
| 男子洗面所   | ビニルタイル          | 同上               | CH 2400            | GB-S 12.5-12.5<br>AEP塗装<br>タイル           | 建具新設<br>洗面器、鏡                               |  |
| 女子洗面所   | ビニルタイル          | 同上               | CH 2400            | GB-R 12.5<br>AEP塗装<br>タイル                | 建具新設<br>洗面器、鏡                               |  |
| 男子トイレ   | ビニル長尺シート<br>汚垂石 | SUS<br>巾木<br>h40 | CH 2400            | GB-S12.5-12.5<br>AEP塗装<br>立ち上がり部:メラミン化粧板 | 小便器、大便器、紙巻き器、鏡、洗面器<br>トイレフース、建具新設           |  |
| 女子トイレ   | ビニル長尺シート        | 同上               | CH 2400            | GB-R12.5 AEP塗装                           | 大便器、紙巻き器、鏡、洗面器<br>トイレフース、建具新設               |  |
| 廊下      | ビニルタイル          | ビニル巾木h40         | CH 2180            | GB-R12.5 AEP塗装                           |   |  |
| 機械室     | -               | -                | -                  | -  |   |  |
| 階段室     | ビニルタイル          | -                | -                  | AEP塗装                                    |   |  |

- 共通改修項目
- ・ 外装建具 (窓サッシ) については、カバー工法としガラス2重サッシとする。
  - ・ 残置建具については塗装替もしくは表面シート貼り改修とする。
  - ・ 残置建具についてはレバーハンドル故障、建付けが悪いモノに関しては修理を行う。
  - ・ クラックがある部分については補修を行う。
  - ・ ブレースについては塗装替えを見込む。
  - ・ ブラインドボックスを見込む。
  - ・ 各室サイン、あんな表示サイン設置。
  - ・ 家具については参考レイアウト。
  - ・ セキュリティ設備、AV機器、LAN・WIFI・TVについては実施時に検討。
  - ・ 一般建具については、フラッシュ戸とする。
  - ・ 各界壁については下地石膏ボードやり替え、壁面設置物のある壁については取付下地を見込む。
  - ・ EVについては、カゴ・EV機械共に全撤去更改。遮煙機能・バリアフリー対応のカゴとする。

- ・ バルコニーは既存タイル撤去のうえ防水改修を行う。手すりについても建付け確認のうえ修繕。

- 設備改修概要
- 機械設備改修項目
- ・ 空調換気 配管 (縦管・横引管)、室外機、本体機器含め交換。
  - ・ 衛生設備 配管 (縦管・横引管)、衛生設備機器含め交換。
  - ・ 厨房機器については軽食調理設備を含めた設備とする。
  - ・ 防災設備 屋内消火栓については点検の上必要であれば改修、消火器交換。
  - ・ 点検口、メンテナンスについては、実施図段階で総合天伏図確認
- 電気設備改修項目
- ・ 照明設備 機器交換。トイレ・倉庫・シャワー室については人感センサー照明とする。
  - ・ 電源設備 1階作業スタジオ、DIY室、カフェ厨房については200V電源を見込む。盤更改。
  - ・ 防災設備 誘導灯含め、感知器等全体更改。
  - ・ 点検口、メンテナンスについては、実施図段階で総合天伏図確認



R階平面図

| 仕様  |   |   |    |    |
|-----|---|---|----|----|
| 室名  | 床 | 壁 | 天井 | 備考 |
| 機械室 | - | - | -  |    |
| 階段室 | - | - | -  |    |

共通改修項目

- 太陽光パネル設置検討（置き基礎とし、防水層を切らないように設置。台風検討を実施すること。）  
構造の耐荷重で屋上設置に懸念在り。実施段階で配置可能性について検討。

設備改修概要